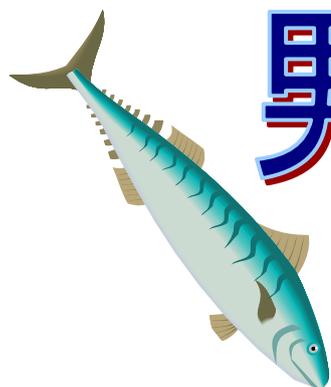


倉田コミュニティハウス通信

2009年9月号 NO. 34

〒244-0816 戸塚区上倉田町 1865-4 Tel/fax 045-866-1800



男の手料理第5弾 魚を料理する

プロのコックさんから魚料理を習います。あじ・さばを各自1本ずつさばき、あじはつみれ汁に、さばは塩焼き・味噌煮にします。きのこご飯も炊き、みんなでお昼ご飯を食べます。残りはご家族へお土産です。前日の仕入れ状況によって魚の種類が変更になることがありますのでご了承ください。また、お車でのご来館はご遠慮ください。

日時：2009年10月3日（土）

午前10時から午後1時

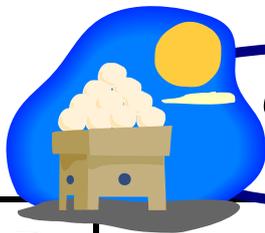
持ち物：エプロン

定員：男性16名

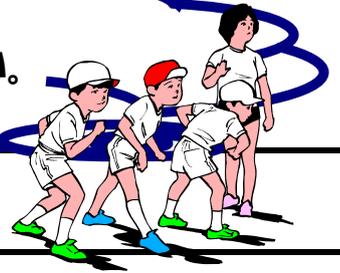
参加費：1200円（材料費・昼食費用込み）

申し込み：9月2日（水）午前9時より電話・来館にて受け付けます。





9月の予定表 詳しくはお問い合わせ下さい。



日	内容・おすすめ		
1(火)	抽選会	午前10時から2009年10月分の抽選会です。	
1(火)	読み聞かせプラス フリースペース	1歳～未就園児向けの 子育て支援です。	午前11時から絵本の読み聞かせや 紙芝居、体操などがあります。その後 午後1時までフリースペースになります。
3・17 (木)	書道講座		申し込みは終了しましたが、 ご希望の方は お問い合わせ下さい。
4(金)	陶芸講座		
12・26 (土)	倉田いけばなこども教室		
14(月)	秋から始める園芸		
5・12 19・26 (土)	3時になったら ラジオ体操プラスお茶	0才～高齢者 どなたでもどうぞ	簡単な体操をして、その後 お茶会です。 参加費100円です。
15(火)	0歳児クラブ		0歳児向けの 子育て支援です。 申し込みは終了しましたが、 ご希望の方はお問い合わせください。
15(火)	まちの保健室フリースペース	0歳から高齢者 どなたでもどうぞ	からだスキャンをご用意しました。 生活習慣病などの相談ができます。 午後2時から4時まで
16(水) 25(金)	ハートぽっぽクラブ		親子で歌ったり、遊んだり、楽しいこと いっぱいです。 活動費100円です。 午前10時から午後1時まで
18(金)	サロン上倉田		高齢者・幼児向けサロン 上倉田社協共催事業 お年寄りも大人も子供も 楽しいひと時をお過ごしください。 午前10時から午後2時
23(水)	上倉田社協食事会		高齢者向け会食会 上倉田社協共催事業 おいしいお食事を食べて、 ゆっくりお過ごしください。 午前11時半～午後2時
28(月)	休館日		全館点検のためお休みいたします。

クラタ・サンシャイン・ ブラザーズ



音楽が好きなおじさん達が個々音楽室を借りて練習しているうち、顔見知りになり、点が線になり、時々一緒に演奏したり、練習後にちょっと飲みに行ったりするようになった。やがて月1回日を決めて練習することになり、4月19日初めて全メンバーが揃った。ギター1、ベース1、ドラムス1、アルトサックス2、テナーサックス1の計6名編成である。9時の開館と同時に楽器、アンプやマイクなどを搬入し、時間を惜しむかのように早速音あわせが始まる。一人では広いと思っていた室内は音のブレンド状態で熱気に溢れ、みんなの表情は少年のように無邪気な輝きを帯び、まるでライブの舞台と錯覚するほどで、迫力満点である。メンバーは50代後半から60代後半、6名のうち4名が現役なので、6名全員が揃って練習できるのは月に1回と少ないが、その日が来るのが楽しみである。バンドの名前は全員が倉田町在住なので“クラタ”、輝いて“サンシャイン”、同好の士“ブラザーズ”《クラタ・サンシャイン・ブラザーズ》に決まった。(略してクラシャン!!) 練習後は音楽談義に始まり日々の生活や地域のことなど話せるのも楽しい。秋にあるコミュニティハウス3周年イベントでのデビューに向け、練習にも熱が入る。家族・仲間・そして倉田コミュニティハウスのスタッフの皆さんに感謝しつつ、練習できる幸せを感じている。

《クラタ・サンシャイン・ブラザーズ リーダー東海林 俊治》



スタッフのひとり言

街道を歩く vol 3

旧東海道歩きの2日目は神奈川宿の江戸方のはずれ、神奈川新町駅に降り立つ。宿場にはオランダ領事館をはじめ当時の各国領事館跡の碑が寺の門前に立っている。幕末の宿場を徘徊してる気分にもなる。他日、横浜開港のいきさつなどを調べてからじっくり見て歩くのもいいかなと思いつつ、次の保土ヶ谷宿に向かう。

街道は台町を経て帷子川を渡り、天王町、保土ヶ谷商店街を抜け、第1国道に出る。保土ヶ谷宿は帷子川付近から国道を少し行った一里塚跡付近までの細長い宿場。

さて、次は今日の期待の権太坂。行き倒れた旅人を葬ったという投込塚がある位だからさぞ厳しい坂道と覚悟していたが、左程でもない。案内板によると、現在の道は修復後の道。どうりで車もすいすい。権太坂を登りきると境木地蔵尊。ここは武蔵と相模の国境。いい気分で行き越え、木立の中の焼餅坂、ついで品濃坂を下り、川沿いの道を行く。街道は上柏尾で国道に合流。不動坂交差点で国道を離れ、迂回。舞岡川に架かる五太夫橋で国道に出、ダイエー前からわが町“戸塚宿”に入る。宿場沿いの史跡にはあまり期待していなかったが、清源院では家康の愛妾お万の方の火葬跡、富塚八幡宮では本堂をじっくり拝観し、満足、満足。(地元なので、戸塚の道筋は少し詳しく書きました。)

《N. I》